










腰部脊柱管狭窄症 除圧術後 入院から退院までの予定表

徳島健生病院

	前日	手術当日 手術前	手術当日 手術後	1日後	2日後	3日後	7日後	11日後	12日後	14日後	15日～ 30日後	31日～60日後
検査			レントゲン検査があります。	採血検査があります。			採血検査があります。					
薬						抗生剤の内服があります。						
医師処置	コルセットの確認を行います	点滴開始 		コルセット装着し起きていきます。	点滴終了 ドレーン抜去			傷口を確認後、抜糸の予定です。				
安静度	特に制限はなく自由に動いても大丈夫です。		ベッド上安静です。横に向いたり、起き上がり出られません。寝返りは介助で行います。	コルセット装着後寝返りが可能となります。	回診後より座ったり、車椅子に移ったりしていきます。							
食事		絶食となります。	朝食より食事開始となります。									
リハビリテーション	手術前にリハビリすることがあります。	リハビリは終日お休みです。	体調に応じてリハビリ開始となる場合があります。	リハビリ室にてリハビリ開始。医師・理学療法士・作業療法士の指示に従って立つ・歩く練習開始となります。			状態に応じて杖や歩行器の練習を行います。				退院に向けて、生活を想定した練習を行います。屋外の歩行・階段の昇り降り・床への立ちすわりなどの動作練習も行っています。	
排泄		尿管を入れます。浣腸があります。		尿管を外し、トイレ開始となります。								
お風呂		シャワーが出来ます。	全身を拭きます。					抜糸後から入浴開始となります。				
備考	血栓予防のため専用の靴下を履きます。		血栓予防のフットポンプを開始します。	フットポンプを終了します。						回復期リハビリ病棟へ転棟予定となります。		退院の調整を行なっていきます。必要に応じて以下が行われます。 ・退院に向けての話し合い (/) ・介護調査 (/) ・家屋調査 (/) ・試験外出泊 (/)

※この経過は標準的なものであり、年齢、合併症などにより変更することがあります。